

令和6（2024）年度

地域づくりを考える！ボランティアスタートアップセミナー ②

実施報告

実施日：令和6（2024）年10月5日（土）

地域づくりを考える！ボランティアスタートアップセミナーは成人による地域づくりやボランティアについて学ぶための講座です。第2回が開催されました。



事例研究「地域づくり・ボランティアの事例から考える地域活動の在り方」

一般社団法人えんがお 代表理事 濱野 将行 氏

濱野氏は、大田原市を中心に子どもから高齢者まで、そして障がいの有無にかかわらず、すべての人が日常的に関われる「ごちゃまぜの地域づくり」を行っています。日頃から地域の人たちを巻き込んで活動している濱野氏は、今回の事例研究でも受講者とコミュニケーションをとりながら講座を進めてくださいました。作業療法士としての経験から、社会問題についてのデータを提示したり、日頃の活動についての写真をスライドで提示したりして、事例についてわかりやすく紹介してく

ださいました。居場所をつくり、ただそこにいるだけで良いというところから、徐々に広がっていく人とのつながりについて受講者たちは、真剣な様子で話を聞き、時に織り交ぜるユーモアに笑顔になりながら受講していました。



後半には、受講者一人一人から本日の内容についての疑問や気になっているところなどを聞いていく時間を取っていただきました。受講者たちからは、トラブルが起きたときの考え方や地域の人たちと上手に関係をつくっていくために気を付けていること、どのようにして今のえんがおの形になっていったのかななどの質問があり、受講者と会話を交わしながら丁寧に答えていただきました。

演習「これからの地域活動の在り方」

栃木県総合教育センター職員

午後の演習では、「地域づくりを考える！青少年ボランティアセミナー」第2回の受講者が演習で作成した理想の地域プランに、ブラッシュアップを行うワークを行いました。ワークの趣旨を確認した後、青少年ボランティアセミナーで作成したものを見て、各グループでブラッシュアップしたいプランを一つ選びました。選んだ後は

そのプランがより実現可能に近づくように、誰が、どの時期に、どのよう

に行うといった、視点をもって議論を進めていきました。受講者は様々な視点に基づいてプランを検討し、議論を進めていました。

最後はプランの発表を行いました。発表後には自然と拍手が出て、とても温かい雰囲気の中、演習を行うことができました。



閉講式

最後には閉講式が行われ、2回とも出席した受講者に修了証が手渡されました。受講者には一定の達成感と喜びが感じられ、この後、地域での活動へのモチベーションを高め、活躍していただけることを願っています。



＜受講者の感想から＞

- ・ボランティアってなんだろう…と思って、それが知りたくて参加したが、話を聞いて納得できた。自分がこれから社会にどう関わっていけたらと思っていたので、今後の自分の方針にとっても役立った。
- ・濱野氏の講話に参加し、大変嬉しく思った。自分にも少しの手伝いはできると実感できた。助けることへの心がけ、心構えを知ることができた。
- ・相づちで話しやすさや雰囲気は変わるのだなと思った。知らないことはまだまだあって、固定概念をどんどんアップデートしていくことが課題だと感じた。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp